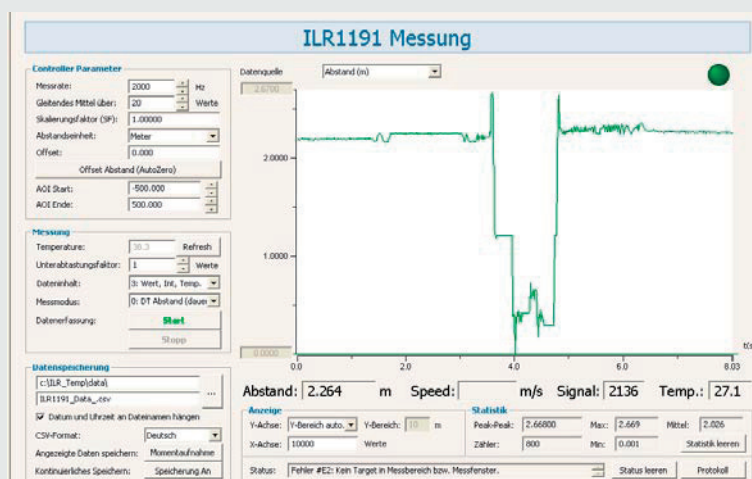
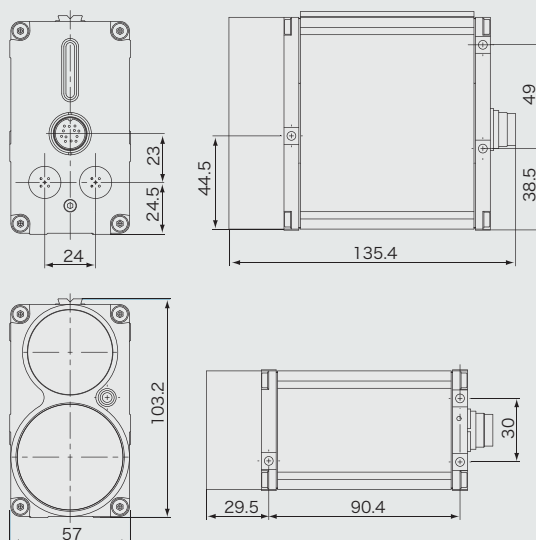




特徴

- 拡散反射対象物測定範囲500m、リフレクタ装着時最大3000m
- 距離と速度の測定- 積分動作で加熱
- 高速な測定が必要なときに対応
- 設置が簡単
- 過酷な環境に対応した付属品

optoNCDT ILR 1191シリーズは、工業用途に適した、非接触の距離・速度測定用光学式変位センサです。本センサは非常に大きい測定範囲に対応しており、リフレクタ使用と未使用の両方の運用が可能です。この非常に大きい測定範囲により、移動中の対象物を容易に測定できます。本センサはタイムオブフライト (Time of Flight) の原理に基づいて動作するので、大きい距離に関するアプリケーションに特に適しています。本製品の設定は、多様なインターフェースと簡単な装着オプションによって容易に行えます。optoNCDT ILR 1191は屋外用の内蔵ヒーターを備えています。照準用レーザーも内蔵しています。



ILR1191用の構成・設定ソフトウェア

型式		ILR1191-300
測定範囲 ¹⁾	黒色 6%	1～150 m
	灰色 10%	0.5～300 m
	白色 90%	0.5～500 m
	リフレクタ	0.5～3000 m
速度		0ms ⁻¹ ～100ms ⁻¹
直線性 ²⁾		±20mm (100Hz時)、± 60mm (2kHz時)
分解能		1mm
再現性		≤20mm
応答時間	距離測定時	0.5ms
	速度測定時	12ms
レーザークラス	測定用レーザー	905nm、クラス1
	照準用レーザー	635nm、クラス2
動作温度		-40℃～+60℃
保存温度		-40℃～+70℃
出力限度		QA / QB (最大200 mA)
スイッチング点		フリー設定
スイッチングヒステシス		フリー設定
トリガー入力		トリガーのエッジとディレイがプログラマブル、トリガーパルス最大30V
シリアルインタフェース		RS232とRS422、速度1.2～460.8kBaud SSIインタフェース (RS422)、24ビットグレイエンコード、50kHz～1MHz
バスインタフェース		RS485、9.6kBaud～12MBaud
動作モード		単一または連続測定、外部トリガー (近接場の除外を調整可能)、速度の測定
アナログ出力		4～20mA (16 Bit DA)
温度安定性		≤50ppm / °C
電源		10～30 V DC
最大消費電力		非加熱時5W未満、加熱時11.5W
接続		12ピン M16を1本、5ピン M12 (Bエンコード) を2本
保護等級		IP 67
材料 (ハウジング)		アルミ製ステンジネス断面、粉体塗装
重量		800g (機器に依存)
振動／衝撃		500g、0.5ms、衝撃1回／軸 (DIN ISO 9022-30-08-1)
		10g、6ms、衝撃1000回／軸 (DIN ISO 9022-3-31-01-1)
電磁直合性		EN 61000-6-2, EN 55011
アクセサリ		P14～15

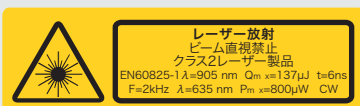
¹⁾ 被測定対象物の反射率、周囲光の影響、および大気条件に依存します。

²⁾ 反射率95%時

製品の識別法

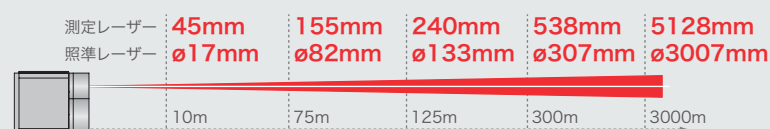
ILR 1191 - 300 (0 x)

↑ シリアルインタフェース
1= RS232
2= RS422
3= RS232 + SSI
4= RS232 + Profibus



optoNCDT ILR 1191は半導体クラス1および2レーザーを動作モード及び設定モードでそれぞれ使用します。これらのクラスには特別な保護は不要です。

スポット径 ILR1191



※データ等は参考値であり、御使用条件、その他諸条件によってカタログデータ値とは異なる場合がございます。